

第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画の概要・進捗報告

資料3-2

基本指針(こども家庭庁・厚生労働省告示)

- 「基本指針」は、市町村及び都道府県が障害福祉計画及び障害児福祉計画を定めるにあたっての基本的な方針。(令和5年5月告示)
- 都道府県・市町村は、この基本指針に即して原則3か年の「障害福祉計画」及び「障害児福祉計画」を策定する(計画期間:令和6～8年度)

基本指針に即して福岡市における成果指標等を設定

成果指標(計画期間が終了する令和8年度末の目標)

【達成】R7年度実績が8年度末目標に達している目標

(1) 福祉施設入所者の地域生活への移行

- ①地域生活への移行者数(R6～8年度の累計数)
目標: 74人 実績: 33人(R7年度累計)
- ②施設入所者の減少数 数値目標は設定しない

(2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

- 精神病床における1年以上長期入院患者数【達成】
目標: 1,892人 実績: 1,778人(R7年度)

(3) 地域生活支援の充実

- ①地域生活支援拠点等が有する機能の充実【達成】
目標: 1回以上 実績: 2回(R7年度)
- ②強度行動障がい者への支援体制の充実【達成】
目標: 整備済(継続) 実績: 整備済(継続)

(4) 福祉施設から一般就労への移行等

- ①就労移行支援事業等を通じた一般就労への移行者数【達成】
目標: 609人 実績: 851人(R7年度)
- ②就労移行支援事業、就労継続支援A型事業及びB型事業の一般就労への移行者数
ア 就労移行支援事業 目標: 465人 実績: 551人(R7年度)【達成】
イ A型 目標: 107人 実績: 178人(R7年度)【達成】
B型 目標: 28人 実績: 90人(R7年度)【達成】
- ③就労移行支援事業利用終了者に占める一般就労へ移行した者の割合が5割以上の事業所の割合【新規】
目標: 55% 実績: 52.4%(R7年度末)
- ④就労定着支援事業の利用者数等
ア 利用者数 目標: 312人 実績: 346人(R7年度)【達成】
イ 就労定着支援事業所のうち、就労定着率が7割以上の事業所割合
目標: 25% 実績: 14.7%(R7年度)

(5) 障がい児支援の提供体制の整備等

- ①障がい児に対する重層的な地域支援体制の構築
ア 児童発達支援センターの設置【達成】
目標: 13か所 実績: 13か所(R7年度)
- イ 児童発達支援事業所(重心事業所等除く)の設置
目標: 29か所 実績: 25か所(R7年度)
- ウ 保育所等訪問支援を実施できる事業所数【達成】
目標: 28か所 実績: 49か所(R7年度)
- ②重症心身障がい児・医療的ケア児への支援について
ア 主に重症心身障がい児を支援する児童発達支援事業所数【達成】
目標: 15か所 実績: 15か所(R7年度)
- イ 主に重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所数【達成】
目標: 23か所 実績: 27か所(R7年度)
- ③医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場【達成】
目標: 設置(継続) 実績: 設置済(継続)
- ④医療的ケア児支援調整コーディネーターの配置【達成】
目標: 1人 実績: 1人(R7年度)
- ⑤障がい児入所施設からの円滑な移行調整の協議の場【達成】
目標: 設置(継続) 実績: 設置済(継続)

(6) 相談支援体制の充実・強化等

- ①区障がい者基幹相談支援センターが地域の相談事業者等へ専門的指導・助言・連携強化の取組みを行った件数【達成】
目標: 750件 実績: 768件(R7年度)
- ②個別事例の検討を通じた地域のサービス基盤の開発・改善【達成】
目標: 整備済(継続) 実績: 整備済(継続)

(7) 障がい福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制構築

- ①障がい福祉サービス等に係る各種研修の活用【達成】
目標: 参加する 実績: 参加した(R7年度)
- ②障がい者自立支援給付審査支払システム等による審査結果の共有【達成】
目標: 共有する 実績: 共有した(R7年度)
- ③指導監査結果の関係市町村との共有【達成】
目標: 共有する 実績: 共有した(R7年度)